

防災

清水町・蓮沼町・本町

まちづくりニュース

第3号

発行:板橋区 都市整備部 市街地整備課密集地域整備グループ 平成31年3月

防災まちづくりに関するアンケート調査へのご協力ありがとうございました

昨年末、「防災まちづくりに関する意向調査」を実施しました。今回のまちづくりニュースでは、その結果を中心にご報告いたします。

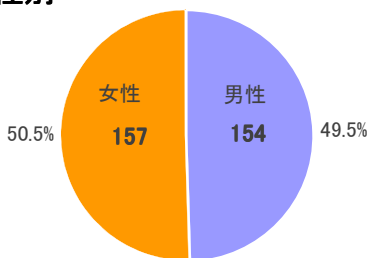
調査は、右図の対象範囲に、お住まいの方、事業や商売等をされている方を対象として、ポスティングにより調査票等をお配りし、郵送あるいはインターネットにより回答をいただきました。

調査期間は、平成30年11月21日～12月16日とし、配布総数7436通に対し、340通の回答をいただきました。回答数が少ない結果となっておりますが、今後、より多くの回答をいただけるよう工夫してまいります。

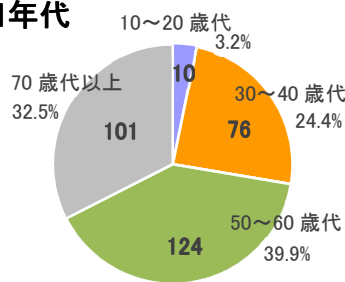


回答いただいた方の属性について伺いました

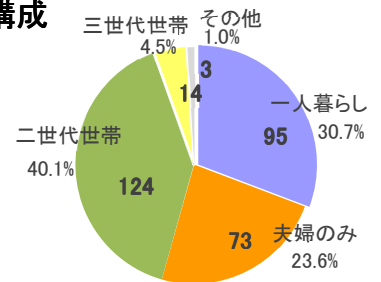
■性別



■年代



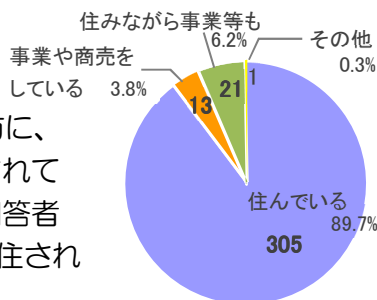
■家族構成



概ね男女比は半々、50~60歳代が最も多く全体の約4割で、次いで多いのが70歳代以上、家族構成としては二世帯世帯が最も多く、一人暮らしが次いで多くなっています。

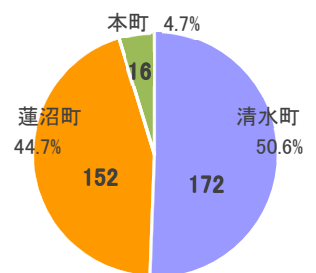
■地区との関係

地区に住んでいる方に、住みながら事業等をされている方を加えると、回答者の約96%が地区に居住されています。



■お住まい・事業等をされている地域

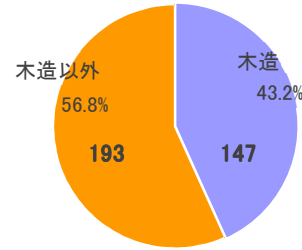
清水町と蓮沼町からの回答比率は概ね同じでしたが、対象区域が狭い本町の割合は5%弱となっています。



防災まちづくり意向調査の結果報告

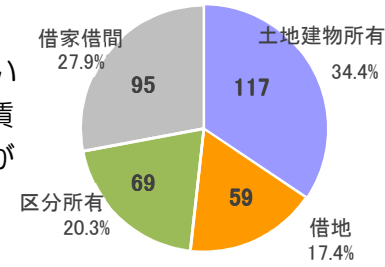
■建物の構造

地区内で居住・利用している建物の構造は、「木造以外」の方が、多くなっています。

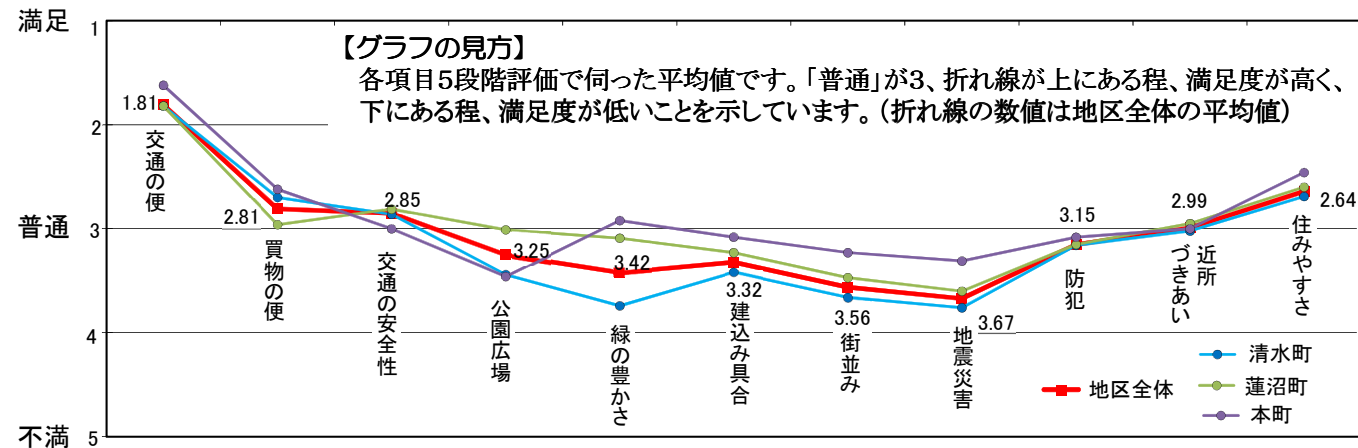


■土地や建物の所有

土地建物を所有されている方が最も多く、次いで賃貸居住等の借家借間の方が多くなっています。

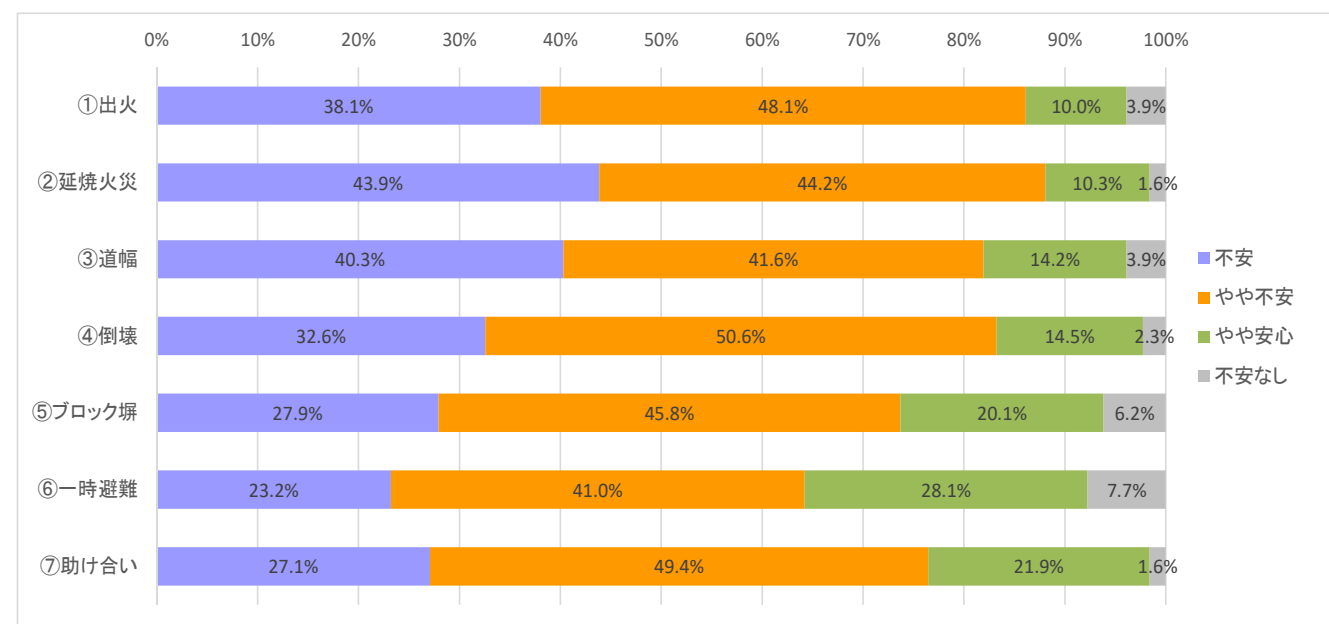


地区の環境について、日頃どのように感じているか伺いました



全体でも地域別でも傾向は同じでしたが、清水町は、全体平均より満足度が低い項目が多くなっています。清水町では特に「緑の豊かさ」に関する満足度が低く、清水町、蓮沼町とも「地震災害」についての現況の満足度が低くなっています。

防災面での地区の状況について、日常どのように感じているか伺いました



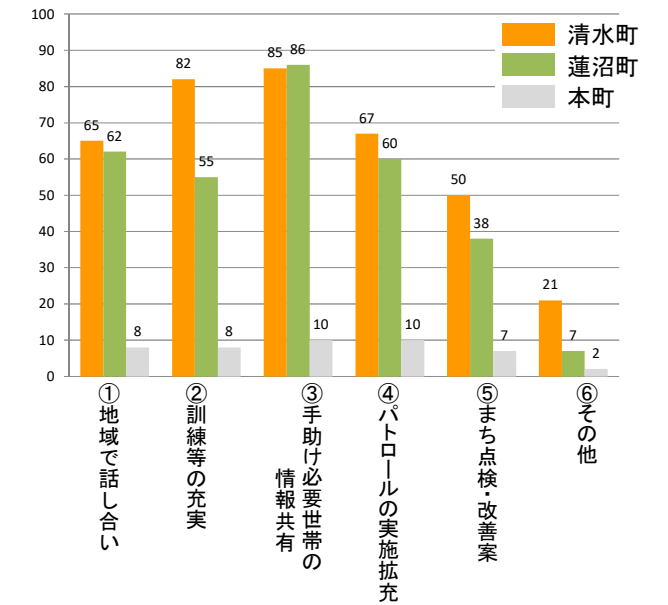
「不安」としては、「②延焼火災の拡大 (43.9%)」、「③道幅の狭さ (40.3%)」、「①出火の危険性 (38.1%)」が高く、「やや不安」を合わせるとそれぞれ8割から9割近くを占めています。一方、「やや安心」、「不安なし」に注目すると「一時避難」、「ブロック塀」、「助け合い」では比較的比率が高くなっています。

今後、地区の防災力アップのために、必要な取り組みについて伺いました。(複数選択)

地区の防災力アップのために必要な取り組みを複数回答で伺ったところ、1～5の項目全部という方も多くおられました。

個別では、「③手助け必要世帯の情報共有」が最も多く、全体でも地域別でも同様の結果でした。

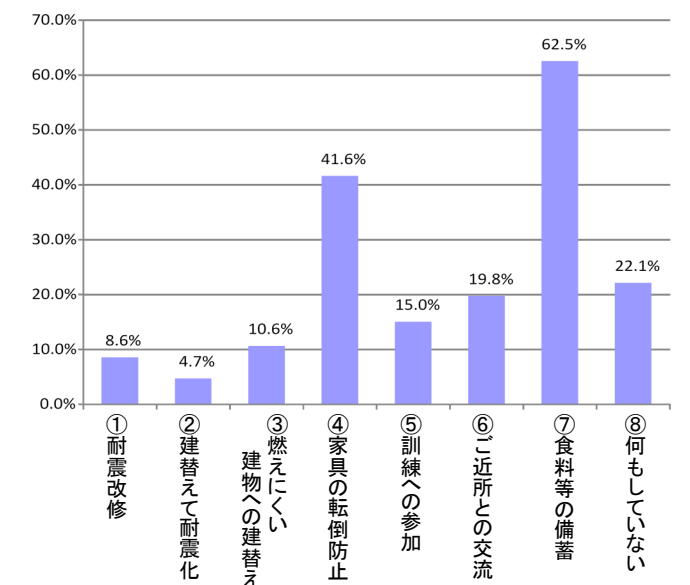
また、清水町では、「②訓練等の充実」も高くなっています。



防災対策としてどのようなことをされているか伺いました。(複数選択)

最も多かったのは、「⑦食料等の備蓄」で、6割以上の方が対策されていました。次いで「家具の転倒防止」が4割以上と日常生活で可能な防災対策は、進められているようです。

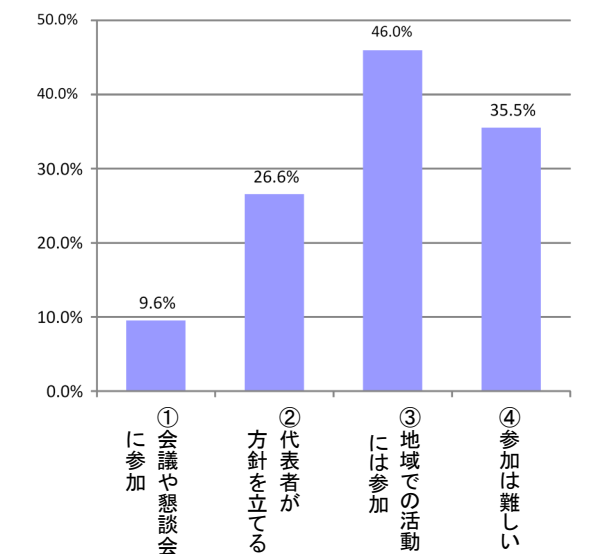
一方で、「⑧何もしていない」という方も2割以上もおられました。



「防災まちづくり」を検討していく会議や広くご意見をうかがう懇談会等への開催を予定していますが、参加について伺いました。(複数選択)

「③地域で助け合う活動には参加したい」という方が、46%おられました。

「①会議や懇談会」への参加は9.6%、「④参加は難しい」という方も、35.5%おられましたが、実際の助け合い活動への参加意欲は高いと想定されます。



防災まちづくり検討会の活動報告

●今年度のご報告

現在、当地区の防災まちづくりを進めるために、関係する町会・自治会の代表の方にお集りいただき検討会を開催しております。昨年8月末の発足以来、計3回の会合を重ね、現在、まちの課題やまちづくりの進め方についての意見交換を行っています。



●検討会から協議会へ

まちづくりニュース第2号において、今後発足を予定している「まちづくり協議会」の委員を公募したところ、2名の方のご応募がありました。ご応募ありがとうございました。でも、もう少し多くの方にご参加いただきたい！なので、ご応募お待ちしております。

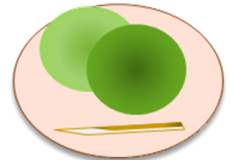
なお、委員の拡充を図りつつ、具体的なまちづくりの計画を検討していく協議会を設立していく予定です。

春になったら

一緒に「まち歩き」しませんか？

5月末に、地区の良いところや課題と思われる箇所を再確認するための「まち歩き」の開催を予定しています。暖かくなったころ、一緒にまち歩きしませんか。

具体的な日程は決まり次第ご案内いたします。



防災ミニ知識

「避難場所」と「避難所」の違いをご存じですか？

●避難場所

大地震などに伴って、大規模な火災等が発生した時に**避難する場所**です。お住まいの地区によって避難場所が指定されています。

清水町・蓮沼町・本町の指定避難場所は
⇒地区東側に隣接する北区側の

桐ヶ丘・赤羽台・西が丘地区です

●避難所

大地震などの発生に伴って、自宅の倒壊や電気やガスが止まってしまい自宅等での**日常生活が難しくなったときに、応急的な生活の場**となるのが避難所です。

清水町・蓮沼町・本町の指定避難所は
⇒地区内の

志村第三小学校です

このニュースに関するお問合せ先

板橋区 都市整備部市街地整備課密集地域整備グループ
〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号
電話：03-3579-2572 F A X：03-3579-5437
E-mail：t-mchiiki@city.itabashi.tokyo.jp

